

# 🍁神武寺の紅葉を見て鷹取山へ🍁

日時:2018年12月5日(水) 天候:晴れ 12000歩 約8.5km

集合:京急神武寺駅 10時

コース:神武寺駅→神武寺→鷹取山→磨崖仏→京急追浜駅

参加者:平嶋(L) 平石 熊坂 小野里 平野 小林 長井 伊藤美 小島 福士 山川 志村 武倉 島 内海 計15名

この鷹取山はクラブでは何度も歩いているようですが、私は入会した年の2013年12月11日に歩いたことがあり、当時はTWCとの合同ウォークでした。今回は参加者15名と程良い人数。京急線沿線には“地味”な駅が多いが、この神武寺駅もその一つで、駅前には何もなく寂しい駅です。神明社でストレッチとコース説明後、鷹取山ハイキングコースへと向かいます。登山道入り口の老人ホーム前の銀杏が見事で、一面金色の絨毯となっていました。ゴツゴツした岩の上り坂は滑りやすく、足元要注意もさすがKWCメンバー、皆さんスイスイ(?)と上を目指します。神武寺の紅葉は塩害のせいか色が悪く、定番撮影ポイントも生憎でした。この日は前日の暖かさが残り、強い南風が木々を揺らし、上から木の葉が吹雪のように舞い落ち冬の到来を実感。お馴染みの鷹取山公園では日差しを浴びながらのランチタイム。横浜方面の遙か彼方には、スカイツリーや遠く日光連山も霞んで見えます。磨崖仏を背に集合写真を撮り下山コースへ。途中の公園でクールダウンをし、追浜駅へと向かいましたが、住宅街は分かりにくくやや迷い気味、角々に案内板を設けて貰いたいほど。とは言え通り過ぎるだけのハイカーには、そこまでのサービスは出来ないのかも。短い距離でしたが天候に恵まれ気持ちの良いウォークでした。

<フォトレポート 小島>



<神武寺の鐘楼前で全員集合。例年ならば背後の紅葉が見事なのですが・・・残念！>



朝の神武寺駅。日差しは暖かく上着を脱ぐ人も。



まずは近くの神明社で熊坂さんのストレッチから。



平嶋しからコース説明。勝手知ったルート。



スタートは他人の庭を歩くような狭い路地。



登山道入り口は一面銀杏の絨毯。サクサクと歩く音が本格的な冬の到来を告げる。



その手前に熊坂さんの母校の逗子中学校があった！



老人ホームの前には案山子が。(左は大阪なおみの案山子)



いよいよここから登山道となります。



風で上から枯葉がヒラヒラと・・・でも掴むのはムリ！



神武寺。このアングルが紅葉の撮影ポイントだが？

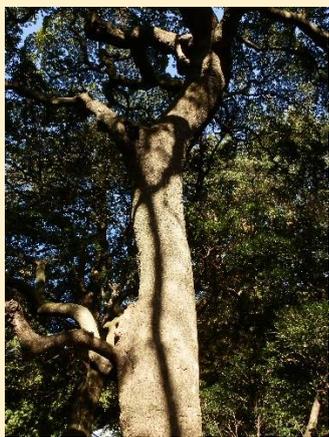


境内の「なんじゃもんじゃ」の巨木。ホルトの木とも。

### <神武寺>

※聖武天皇の夢に現れた薬師如来の「東方に寺を建てよ」とのお告げから、神亀元年(724年)に行基により創建されたといわれる。鎌倉に幕府を開いた源氏が信仰し、頼朝による妻政子の安産祈願や、実朝が疱瘡平癒の参詣を行ったことが「吾妻鏡」に記されている。本堂である現在の薬師堂は、神武寺に現存する最古の建築物で、鐘楼は「神武寺の晩鐘」として知られている。境内には樹齢400年といわれる「なんじゃもんじゃ」の巨木や、イワタバコが自生している。

(パンフレットより抜粋)



↑ 幹に映る枝の影がへびのようで面白いので撮ってみた ↑



薬師堂の薬師如来坐像の御開帳は12月13日。



この紅葉はまだ早いのか、もう終わりなのか？



かつて神武寺の境内は女人禁地だった。



今では“女人”もこの岩道を上ることに。



岩盤の上には落ち葉が積もり滑りやすい。



適度なアップダウンコースで足には良さそう？



手足のバランスをとってリーダーもここは慎重に。



下で受けるから大丈夫よ～と言われてもそこまでが・・・



後ろ向きで下りるのもアリかも。



後輩は下で先輩を支えないと・・・逆では？



狭い石門も皆さん通り抜けられた！

※以下の写真は鎖場を“制覇”した皆さんの勇姿です！



いよいよここから鎖場となります。



健脚Lの熊坂さんを先頭に鎖に取り付く。



左手は鎖に、右側は“千尋の谷” 怖～～！



自称“野生児”ならこんな場所は朝飯前？いや昼飯前！



余裕のVサイン！でも左手の鎖は離さないで～



慎重派は時間をかけてゆっくりと。



鎖一本命綱，男の行く道はいつも厳しいのだ！

※7年前ここを通った時は鎖が錆びていた覚えがありますが、その後取り換えたのか今回はピカピカで安心して頼ることができました。おそらく耐久性と安全性を考え鉄製からステンレスになったのかも。ここは慣れた人なら鎖を使わずに上れますね。このような低山でも鎖場があると、それだけで何となく達成感を得られるもの。いわばコースの“スパイス”とでもいったところ。



皆さんお疲れ様でした。鷹取山に到着しました。



ロッククライミング練習中の人も。(原則禁止のはず?)



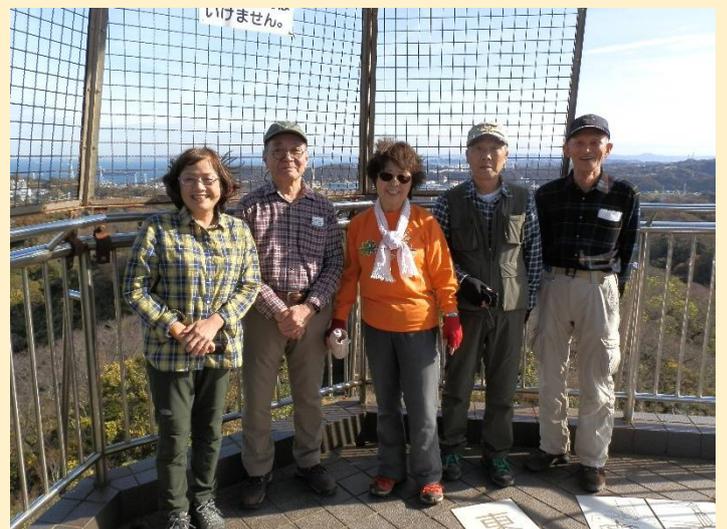
ランチ広場からの180度パノラマ風景。ランドマーク・ベイブリッジ・遙か日光連山も見える。



12月とは思えない陽気で、青空の下のランチは最高でした。



ランチ休憩が一時間あるので展望台へ向かう人も。



強風のなか最後まで残った5人+α（高所が苦手な一人）



展望台から三浦半島の東京湾側を望む。眼下には鷹取山を囲むように森が広がっています。



上から見ると石を切り出した跡が分かる。



高圧線が邪魔だが反対側には江の島も見えた。



横須賀に入港してくる空母を望遠で。(後で調べたら時刻からして米原潜ドナルド・レーガンだった)



＜食後は下山コースにある磨崖仏前で全員集合。これ以上下がると岩が崩落する危険あり＞  
※これは弥勒菩薩尊像で高さ8m、幅は4mほどある。昭和36年頃に制作されたもので風化が進んでいる。



山から下界に下りて来ました。山茶花がお出迎え。



追浜駅からのルートだとこの階段を上ることに。



鷹取二丁目第三公園で最後の休憩。



長いベンチは日差し一杯、これってシニア専用？



出発前にここで熊坂さんのクールダウンで締め。



その先の公園には艶やかな銀杏の紅葉が。



住宅街の流れに浮かぶ山茶花の花びら。



「首斬観音」前は浦賀みちで古道の風情も。





住宅街を抜け16号沿いの追浜商店街に出ました。



ゴールの京急追浜駅前。皆さんお疲れ様でした！！

### <今日の一言>

※冒頭にも触れたように、青空が広がり暖かな日差しが降り注ぐ気持ち良い一日でした。お目当ての神武寺の紅葉は、残念ながら色付きが悪く今イチでしたが、その代わりにコース途中の銀杏が綺麗だったので良としましょう。鷹取山山頂からの360度の展望は素晴らしく、双眼鏡を持って行くべきでした。危惧された鎖場も全員難なくクリア、KWCの脚力は平均レベル以上であることを再確認した次第です。(当然か?)

今年も残り少なくなったウォーキングですが、最後まで頑張って歩きましょう！

END